

第24回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時：令和2年11月13日（金） 16時30分～17時00分
- 2 場 所：本庁3階 第3会議室
- 3 出席者：資料席次表参照
- 4 議事概要

（1）市内の感染状況について【保健福祉局】

1 日当たりの市内感染者が過去最大の9人となったことをふまえ、これまでの新型コロナウイルス感染症の感染状況について報告。

5 本部長指示事項等

岡山市内における新型コロナウイルスの感染者は、10月中旬より増加傾向となり今までに159人の感染者が発生している。中でも11月に入り31人と増加傾向が続いており、本日は、過去最大の9人の感染者が発生した。

国内での1日当たりの新規感染者数は、昨日12日に1600人超えとなり、8月7日に記録した1597人を上回って最多を更新した。今後、急速な感染拡大が発生することも懸念されている。

本日は、これから本格的な冬が訪れる中で、岡山市における感染状況を確認し、改めて注意喚起するため、みなさんに集まってもらった。

新型コロナの症状は通常の風邪と共通しているものも多い。市民の皆さんには、せき、発熱等の症状があれば、新型コロナの感染も念頭に置いて、無理をせず、外出を控えていただき、早めに受診し、PCR検査の受検についても医師の判断を仰いでいただきたい。

最近の新規感染者の傾向として、せき、発熱等の症状が出てから、医療機関を受診するまでに日にちが開いているケースが見受けられる。従来、医療職や介護職、県外に出張された方などには医療機関において、積極的にPCR検査を受けるよう勧奨していたが、これからはそう言った方だけでなく、一般の方で感染が疑われる方についても積極的にPCR検査に結びつくよう呼びかけてまいりたい。

国の対策本部会議においては、感染リスクが高まる「5つの場面」が示されており、従来からの「マスクなしでの会話」に加え、「大人数や長時間の飲食」「居場所の切り替わり場面」などでリスクが高まると提言されている。

これからお酒を飲む機会が増える時期になるが、市民のみなさんには、感染リスクが高まる「5つの場面」を避け、感染リスクを下げる工夫をどっていただきたい。

また、飲食のみならず、全ての場面において、マスクの着用や三密回避、室内での換気などの新しい生活様式について、引き続き徹底していただきたい。

岡山市では、今後の感染状況を注視し、専門家の意見も聞きつつ、感染拡大防止と社会経済活動のバランスをとりながら、冷静かつ臨機応変に対策を講じていきます。ともにこの難局を乗り越えていきましょう。

第24回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和2年11月13日（金）

16時30分～17時

場 所：本庁3階 第3会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

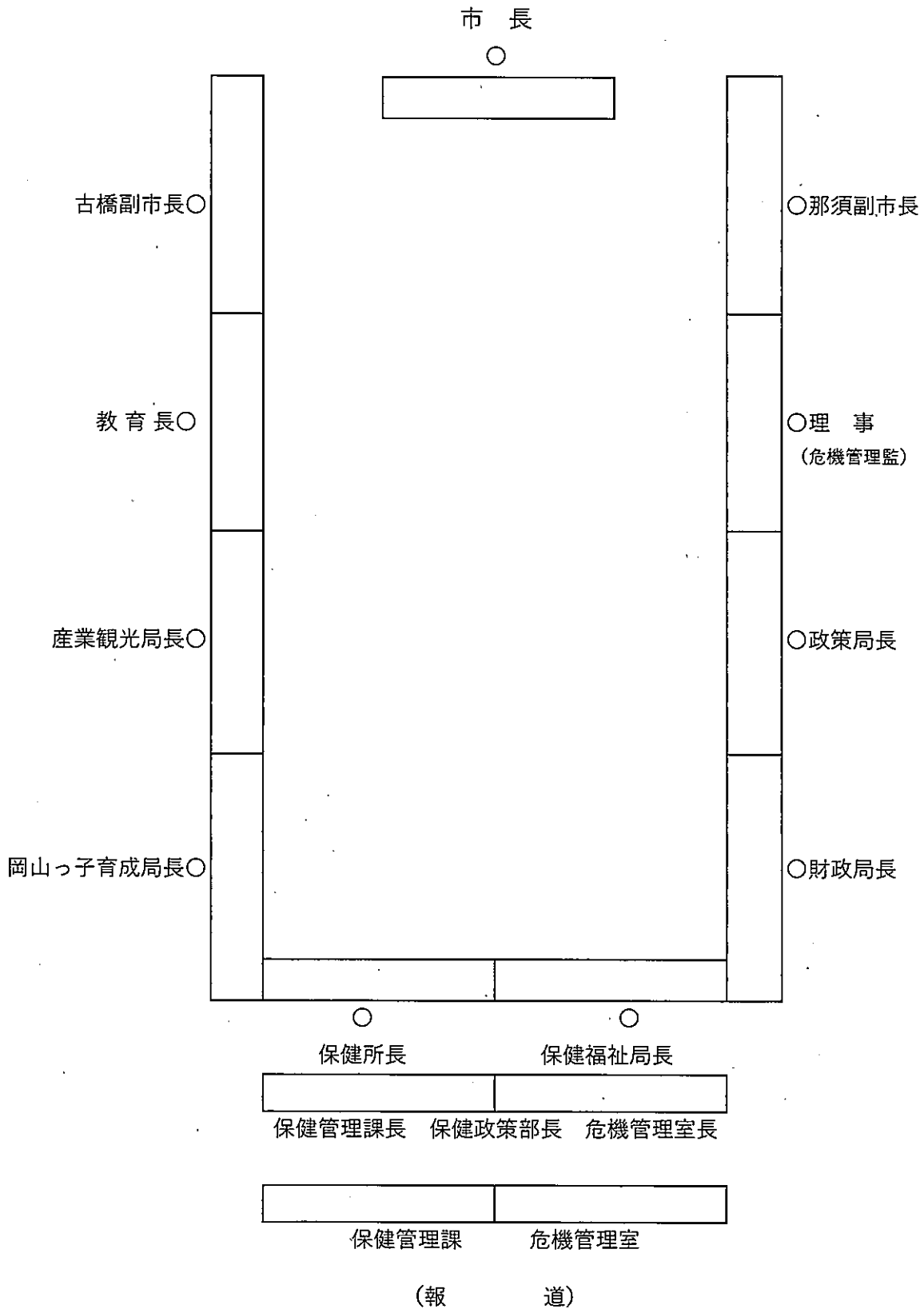
(1) 現時点における対応状況等について各局区室から報告

① 保健福祉局

(2) その他

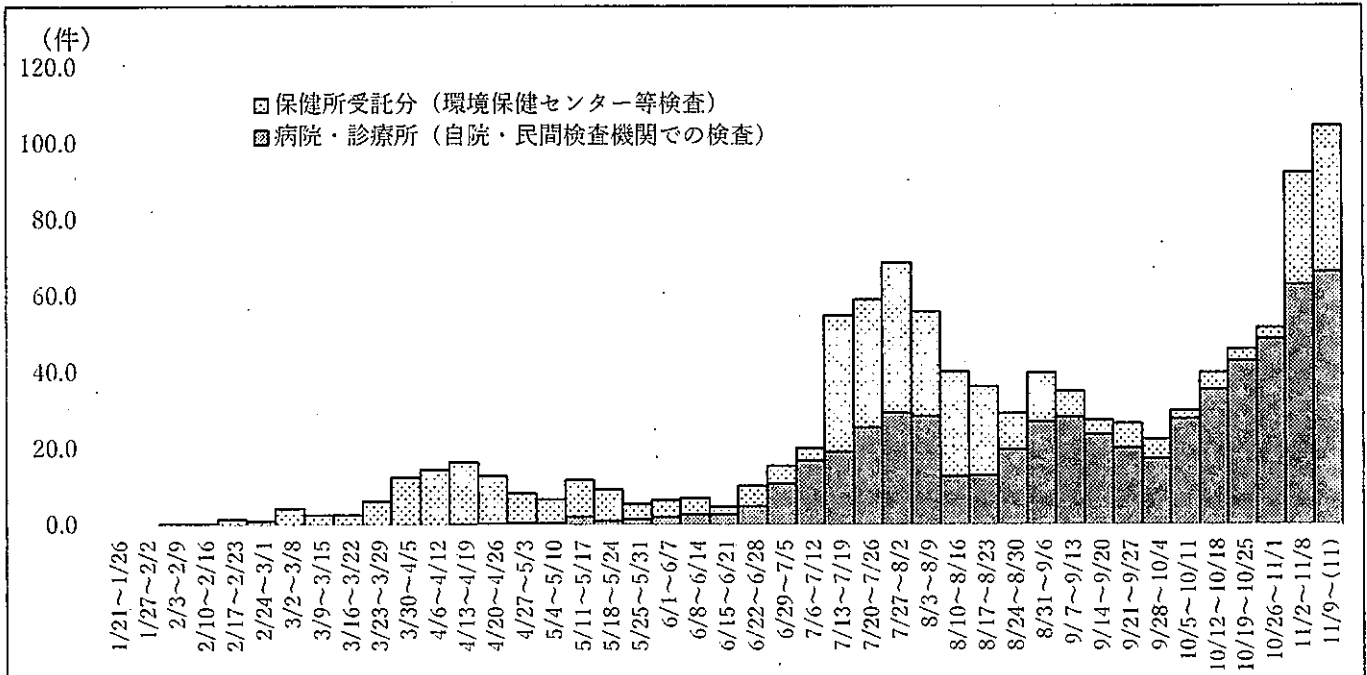
3 閉 会

新型コロナウイルス対策本部会議配席図
(R2.11.13 第24回)



岡山市内における感染者の動向（令和2年11月12日現在）

■検査件数の推移（1日あたりの平均検査件数）速報値



※11/11時点の検査数の累計は6,895件

■感染者数と入退院等の状況

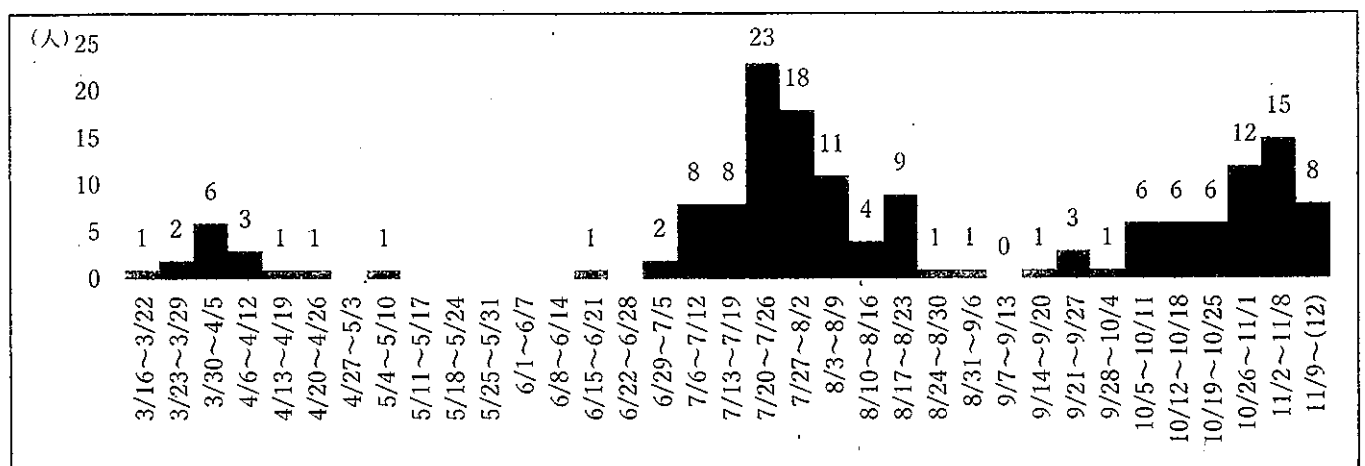
感染者数	入院中	宿泊療養施設に入所中	自宅療養中	退院等	死亡	うち新型コロナウイルス感染症によるもの
159	11	4	7	131	1	0人

※11/13に入院予定が4名、宿泊療養施設入所予定が1名

■年代別感染者数

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	非公表	合計
感染者数	1人	3人	59人	21人	26人	13人	9人	8人	3人	16人	159人
構成率	0.7%	2.1%	41.3%	14.7%	18.2%	9.1%	6.3%	5.6%	2.1%	-	100.0%

■発症日別による感染者の推移（1週間あたりの人数）



※無症状病原体保有者は検体採取日

■感染者の推定感染経路

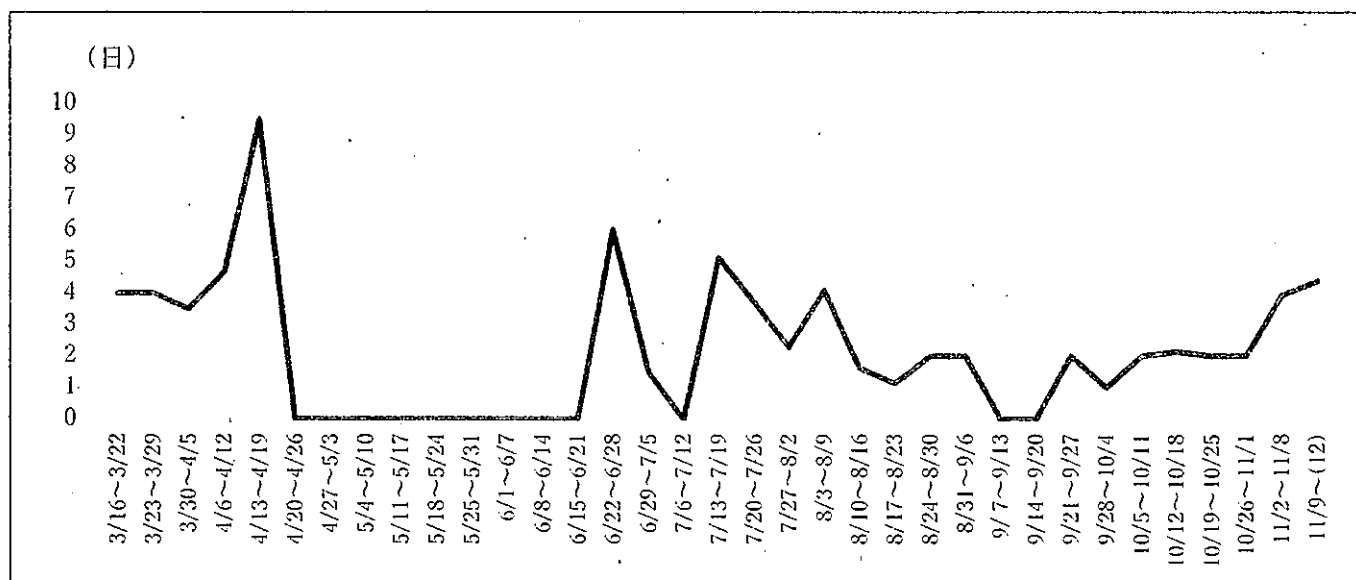
	家族間・職場内等 濃厚接触者	市外からの持込 ・持込疑い	飲食店等利用者	不明	合計
人数	70人	30人	8人	51人	159人
構成率	44.0%	18.9%	5.0%	32.1%	100%

■感染者の年代別症状（入院中の最重症時の症状）（令和2年11月8日現在）

	軽症・中等症	重症	無症状	合計
10代以下	2人	0人	2人	4人
20～30代	68人	0人	5人	73人
40～50代	27人	0人	2人	29人
60代以上	11人	3人	3人	17人
合計	108人	3人	12人	123人
構成率	87.8%	2.4%	9.8%	100.0%

※令和2年11月8日までに退院等した者のみ（非公表の14人を除く）

■発症から検査までに要した日数

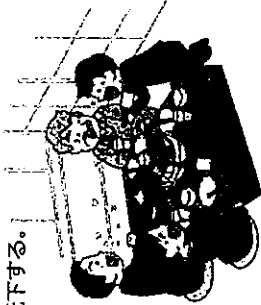


※日付は検体採取日

感染リスクが高まる「5つの場面」

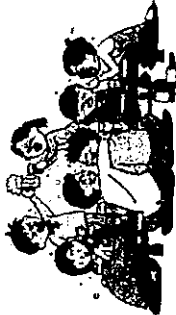
場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



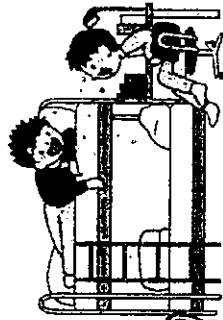
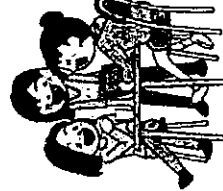
場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイク口飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

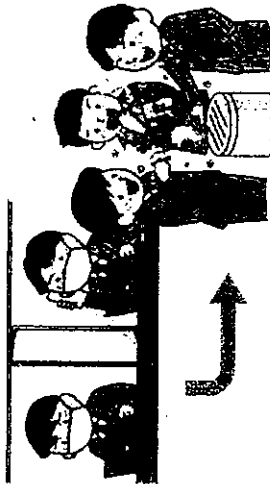


場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の流れや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



寒冷地における新型コロナウイルス感染防止等のポイント

参考2

1. 基本的な感染防止対策の実施

- マスクを着用
- 人と人の距離を確保
- 3密を避ける

2. 寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気を
- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で

常時窓開け（窓を少し開け、室温は18℃以上を目安！）

3. 適度な保湿（湿度40%以上を目安）

- 換気しながら加湿を
（加湿器使用や洗濯物の室内干し）
- こまめな拭き掃除を



CO2センサー

■ 感染者の推定感染経路

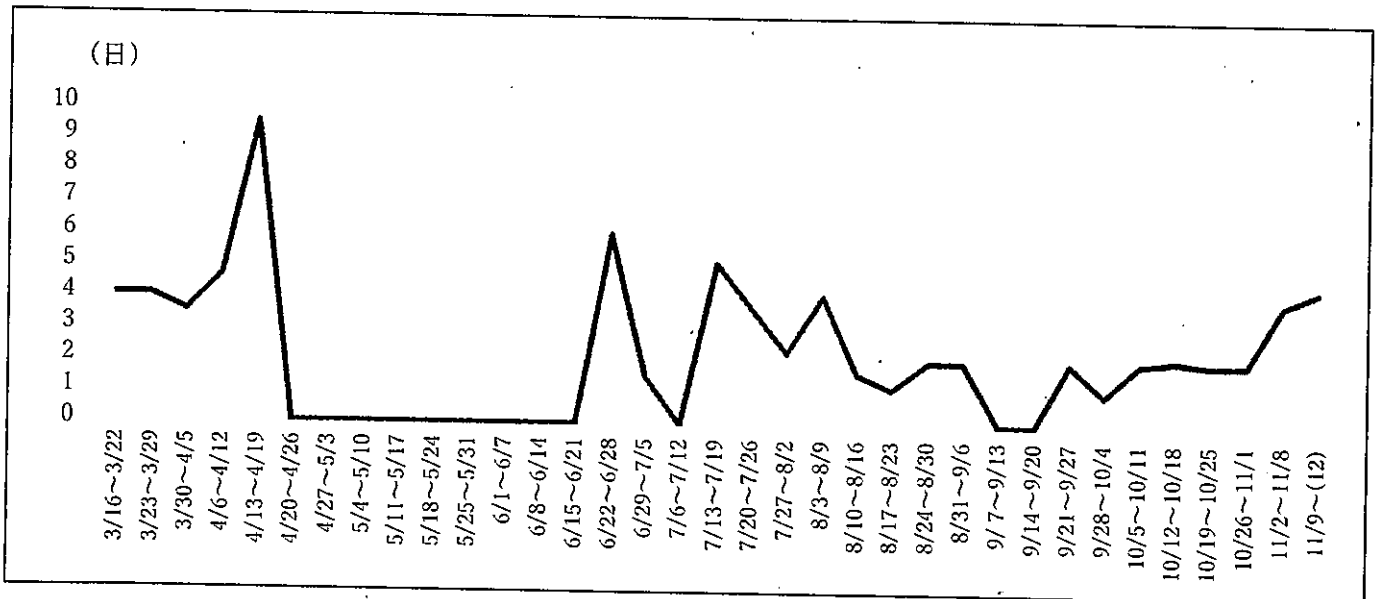
	家族間・職場内等 濃厚接触者	市外からの持込 ・持込疑い	飲食店等利用者	不明	合計
人数	70人	30人	8人	51人	159人
構成率	44.0%	18.9%	5.0%	32.1%	100%

■ 感染者の年代別症状（入院中の最重症時の症状）（令和2年11月8日現在）

	軽症・中等症	重症	無症状	合計
10代以下	2人	0人	2人	4人
20～30代	68人	0人	5人	73人
40～50代	27人	0人	2人	29人
60代以上	11人	3人	3人	17人
合計	108人	3人	12人	123人
構成率	87.8%	2.4%	9.8%	100.0%

※令和2年11月8日までに退院等した者のみ（非公表の14人を除く）

■ 発症から検査までに要した日数



※日付は検体採取日